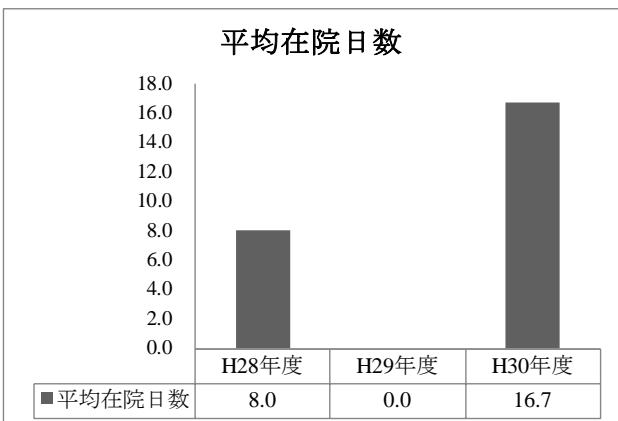
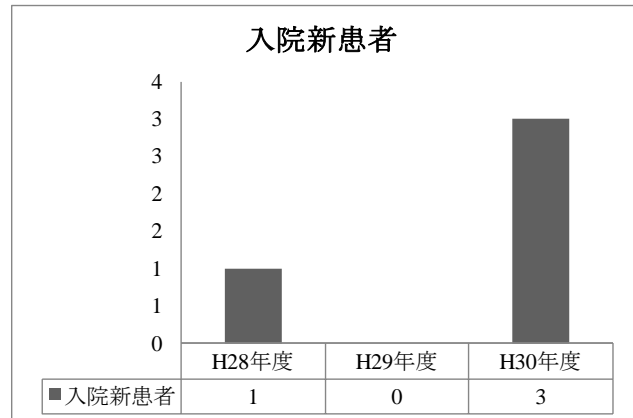
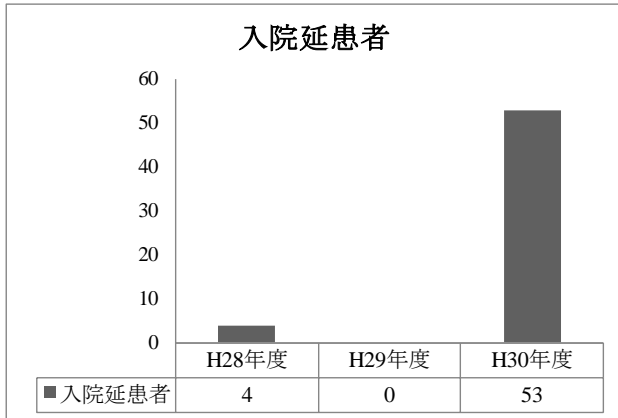
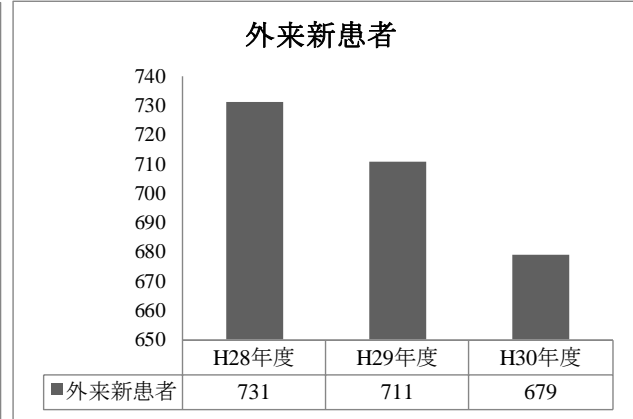
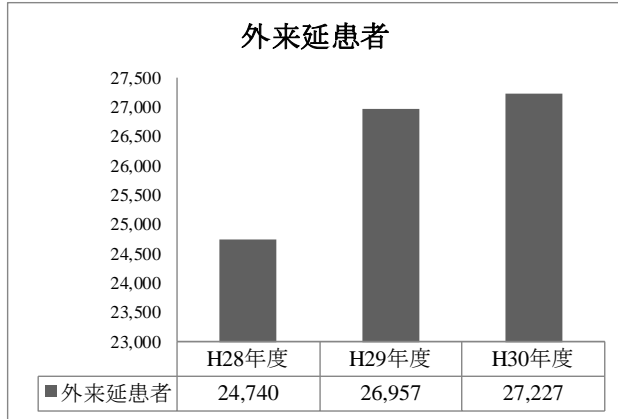


2-20 メンタルクリニック

診療実績



診療活動

患者数は県内トップクラスの外来患者数を維持しています。新患者でも県内1を維持しています。病棟からのコンサルテーション数も多く、せん妄や抑うつなどを身体科と連携して治療しています。自殺企図患者などを救急科による身体的治療と並行して、必要に応じて地域の精神科病院に転院させるネットワークも構築され、順調に機能しています。他院で受け入れ困難な精神疾患患者の身体疾患も、各科と連携して受け入れています。

児童思春期の患者も引き続き多数来院しており、他院では対応できないケースを受け入れることも多くなっています。児童に限らず、近年は非薬物療法のニーズが高いことに応え、臨床心理士と連携して、ペアレントトレーニング・ソーシャルスキルトレーニング・認知行動療法・遊戯療法などの非薬物療法を充実させてきました。成人の発達障害患者も増加傾向にあります。

研究では、桐野は functional MRI と脳波の同時測定による functional connectivity の研究を継続しています。児童思春期のメンタルヘルスなどのテーマで講演依頼も多く、地域医療に貢献しています。

研究活動

英文原著

1. **Kirino E**, Tanaka S, Fukuta M, Inami R, Inoue R, Aoki S: Functional connectivity of the caudate in schizophrenia evaluated with simultaneous resting-state fMRI and Electroencephalography Recordings. *Neuropsychobiology*. 77 (4): 165-175, 2019
2. Inami R, **Kirino E** (corresponding author): Nicotine Effect on Mismatch Negativity in Smoking and Non-smoking Patients with Schizophrenia. *Schizophrenia Research* 208:496-497, 2019
3. Tanaka S, **Kirino E**: Increased functional connectivity of the angular gyrus during imagined music performance. *Frontiers in Human Neuroscience*. 2019 Mar 18;13:92.
4. **Kirino E**, Hayakawa Y, Inami R, Inoue R, Aoki S: Simultaneous fMRI-EEG-DTI Recording of MMN in patients with schizophrenia. *PLoS ONE*: 14(5): e0215023. 2019
5. Hattori A, Kamagata K, **Kirino E**, Andica C, Tanaka S, Hagiwara A, Fujita S, Maekawa T, Irie R, Kumamaru KK, Suzuki, M, Wada A, Horii M, Aoki S: White Matter Alterations in Adult with Autism Spectrum Disorder Evaluated using Diffusion Kurtosis Imaging. *Neuroradiology* (2019). <https://doi.org/10.1007/s00234-019-02238-5>
6. **Kirino E**: Difficulty differentiating a case of posterior cortical atrophy from a psychogenic disturbance of vision. *Psychogeriatrics*. 2019 Apr 17. doi: 10.1111/psyg.12455.

和文原著

1. **桐野衛二**, 田中昌司, 福田麻由子, 稲見理絵, 新井平伊, 井上令一: 成人自閉症スペクトラム障害患者におけるfunctional connectivityのrs-fMRIを用いた検討. *日本薬物脳波学会雑誌* 18 (1): (印刷中)

和文総説

1. **桐野衛二**, 田中昌司, 福田麻由子, 稲見理絵, 新井平伊, 井上令一, 青木茂樹: 「精神医学のフロンティア」機能的MRIと脳波の安静時同時記録による統合失調症患者の脳内機能的連絡の検討. *精神神経学雑誌* 120(11): 990-996, 2018
2. **桐野衛二**: 統合失調症とDefault Mode Network.(特集 Default Mode Network—脳を操る陰の主役—Default Mode Networkと疾患・診断・治療) *Clinical Neuroscience* 37巻2号: 210-211, 2019

和文報告

1. **桐野衛二**: 統合失調症におけるデフォルトモードネットワーク異常. 平成30年度順天堂精神医学研究所紀要: 1-4, 2019
2. Inami R, **Kirino E**: Nicotine Effect on Mismatch Negativity in Smoking and Non-smoking Patients with Schizophrenia. *Schizophrenia Research*. 平成30年度順天堂精神医学研究所紀要: 5-9, 2019

和文学会発表 (招待講演)

1. **桐野衛二**：総合病院で一般精神科医が診る ADHD. 第 31 回日本総合病院精神医学会総会 ランチ
オンセミナー9 2018 年 12 月 1 日 TFT ビル (東京都江東区有明)

和文学会発表

1. 服部亜紀, 鎌形康司, **桐野衛二**, 武中祐樹, 倉持麻奈, クリスティーナ・アンディカ, 堀正明, 青木茂樹: 自閉症スペクトラム障害の Diffusional Kurtosis Imaging による予備的研究 第46回日本磁気共鳴医学会大会, 金沢, 2018年9月7日~9日
2. 田中昌司, **桐野衛二**: Functional network for the planning of music performance. 第41回日本神経科学大会 神戸市 (2018年7月26日~7月29日)
3. **桐野衛二**, 田中昌司, 福田麻由子, 稲見理絵, 新井平伊, 井上令一: 統合失調症の皮質線条体ネットワークのrs-fMRI・脳波同時計測を用いた検討. 第21回日本薬物脳波学会学術集会, 南房総市 2018年9月14~15日(発表14日)
4. 寒竹正人, 有井直人, 大川夏妃, 馬場洋介, 宮林和紀, **桐野衛二**: 小児精神疾患のエピゲネティックな観点からみた考察. 第149回日本小児科学会静岡地方会 静岡市 2019年6月2日
5. 大沼徹, 馬場元, **桐野衛二**, 八田耕太郎, 鈴木利人, 新井平伊: 順天堂大学における精神疾患の包括的研究組織 第115回日本精神神経学会学術総会, 新潟, 2019年6月20-22日
6. **桐野衛二**, 田中昌司, 福田麻由子, 稲見理絵, 新井平伊, 井上令一: 統合失調症の皮質線条体ネットワークのrs-fMRI・脳波同時計測を用いた検討 第二報. 第22回日本薬物脳波学会学術集会, 東京 2019年7月19-20日(発表19日)
7. 臼井千恵, 稲見理絵, 田中昌司, **桐野衛二**, 井上令一: 安静時fMRIを用いた線維筋痛症患者に対する音楽効果の検討 第22回日本薬物脳波学会学術集会, 東京 2019年7月19-20日(発表19日)

主な競争的資金の獲得状況

1. 平成 26-30 年度 基盤研究(C) (研究代表者**桐野衛二**) 課題番号 21591532 「機能的MR I と脳波の同時計測による default mode network の検討」 ¥5,070,000 (直接経費 ¥3,900,000)
2. 平成 31-令和 5 年度 基盤研究(C) (研究代表者 **桐野衛二**) 課題番号 19K08026 fMRI 脳波 拡散 MRI 同時計測による統合失調症 connectivity の検討 Simultaneous fMRI-EEG-DTI Recording of Functional Connectivity in Patients with Schizophrenia. ¥4,290,000 (直接経費¥3,300,000)
3. 2019 年度笹川スポーツ研究助成 (研究代表者 須藤 路子 分担研究者 **桐野衛二** 他)¥751,000